

付録 1. 接続形態と処理方式に関する事項 (まとめ)

付録1 接続形態と処理方式に関連する事項（まとめ）

NACCS における利用者との接続形態とデータ送受信処理方式に関連する事項を、付表 1-1 に示す。

付表 1-1 接続形態と処理方式に関連する事項（まとめ）

接続形態		処理方式	パッケージソフト 利用の可否 (注 1)	アクセス 回線の種別	管理資料 情報取出 の可否	関連省庁 業務 の可否
Peer to Peer 接続		インタラクティブ 処理方式 (パソコン用パッ ケージソフト)	◎ インタラクティブ	専用線 ブロードバンド光	○	○
ルータ接続		インタラクティブ 処理方式 (パソコン用パッ ケージソフト)	◎ インタラクティブ	専用線 ブロードバンド光	○	○
ゲートウェイ 接続	SMTP 双 方 向	インタラクティブ 処理方式 (SMTP 双方向)	△ メール (注 2)	専用線 ブロードバンド光	×	○
	SMTP / POP3	メール処理方式	△ メール (注 2)	専用線 ブロードバンド光	×	○
	HTTP	管理資料取出のみ	×	専用線 ブロードバンド光	○ (注 3)	×
	ebMS	インタラクティブ 処理方式 (ebMS 処理方式)	×	インターネット回線	×	×
netNACCS 接続		インタラクティブ 処理方式 (パソコン用パッ ケージソフト)	◎ netNACCS	インターネット回線	○	○
WebNACCS 接続		WebNACCS 処理方式	×	インターネット回線	×	○

(注1)パッケージソフト利用の可否： ◎＝使用必須 ○＝使用可
△＝使用可（ただし動作保証はできない）
×＝使用不可

(注 2)ゲートウェイコンピュータ配下のパソコンにインストールして使用できるパソコン用パッケージソフトはメール処理方式のみである。

（「付録 3. システム構築の具体例」ケース 7 参照）

(注 3)「6.2. 管理資料情報取出手順(自社システムを用いた場合)」で示すシーケンスに従うことで、管理資料の取り出しを行うことが可能となる。